



SAP Ariba 

機能の概要

SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

Franck Dupas、SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 11 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

説明: SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

今までの課題

バックオフィスシステムとして SAP S/4HANA または SAP ERP を所有しているバイヤーのお客様の中には、プラントや機械の保全および修理サービスの購入に保全作業指図を使用しているところもあります。この場合、作業指図は SAP S/4HANA または SAP ERP のプラント保全コンポーネントで生成され、これによりオーダーの履行に必要な物品とサービスが示されます。これらの作業指図に一覧表示されている 1 つまたは複数の品目が在庫にない場合は、SAP S/4HANA または SAP ERP によって、それらの品目の購入申請が生成されます。

プロセスの参加者は、作業指図の情報と、最適なサービスと品目を提供する目的で保全サービスを実施する機器の情報を必要とします。

対象ソリューション

Ariba Network

SAP Ariba で問題解決

SAP ERP または SAP S/4HANA のプラント保全コンポーネントからの作業指図情報が、Ariba Network で行われる取引のドキュメントに表示されるようになります。新たに追加される作業指図情報フィールドは、作業指図 ID と機器 ID の 2 つです。これらのフィールドは、Ariba Network で表示されるドキュメントに自動入力されます。作業指図情報は、バイヤーの SAP ERP または SAP S/4HANA から Ariba Network で受信した注文書から取得されます。

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

主なメリット

保全サービスと品目の購買では、購買プロセスの参加者に対して、プロセス関連のドキュメントで作業指図と機器の情報が示されるようになります。

この情報によって、必要な情報が購買ドキュメントですぐに利用できるため、プロセスを簡素化できます。ドキュメントで情報が利用できることにより、処理時間と実行のコストを削減し、エラーを回避できます。そのため、提供するサービスの品質と機器の保全における安全性が高まり、バイヤーの満足度が向上します。

前提条件と制限事項

- サプライヤに注文書を送信するために Ariba Network がバイヤーの SAP ERP または SAP S/4HANA と連携している必要があります。cXML バージョン 1.2.043 以降が必要です。
- バイヤーは、SAP ERP または SAP S/4HANA のプラント保全コンポーネントを使用している必要があります。
- バイヤーは、Ariba Network に作業指図に基づく注文書の送信をサポートするための連携機能を SAP Ariba Cloud Integration Gateway で有効にする必要があります。

機能の概要

説明: SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

機能の詳細情報

バックオフィスシステムとして SAP S/4HANA または SAP ERP を所有しているバイヤーのお客様の中には、プラントや機械の保全および修理サービスの購入に保全作業指図を使用しているところもあります。この場合、作業指図は SAP S/4HANA または SAP ERP のプラント保全コンポーネントで生成され、これによりオーダーの履行に必要な物品とサービスが示されます。これらの作業指図に一覧表示されている 1 つまたは複数の品目が在庫にない場合は、SAP S/4HANA または SAP ERP によって、それらの品目の購入申請が生成されます。

権限を持っている担当者によって品目の購入申請が承認されると、SAP S/4HANA または SAP ERP で注文書が作成されます。この注文書 cXML ドキュメントは、作業指図関連の情報を含んでおり、SAP S/4HANA または SAP ERP のバイヤーから Ariba Network に送信されます。この機能の範囲は、Ariba Network に表示されるドキュメントで [作業指図 ID] および [機器 ID] フィールドを含めることです。

以下の一覧では、Ariba Network でホストされるサプライヤと新しい作業指図情報が表示されるバイヤーユーザーが使用する取引ドキュメントを示しています。

- 注文書
- 請求書
- クレジットメモ
- デビットメモ
- 明細レベルのクレジットメモ
- 明細レベルのデビットメモ
- サービスシート
- オーダー確認
- 事前の出荷通知
- 商品の受領書

重要: 作業指図情報フィールドは、バイヤーが Ariba Network アカウントでサプライヤが作業指図情報を表示することを許可するというルールを有効化している場合にのみ表示されます。

機能の概要

説明: SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

作業指図情報を追加するワークフロー

1. 作業指図が、SAP S/4HANA または SAP ERP のプラント保全コンポーネントで作成されます。
2. 作業指図の 1 つまたは複数の品目が在庫にない場合、SAP S/4HANA または SAP ERP で注文書が作成されます。
3. Ariba Network は、SAP S/4HANA または SAP ERP からこの注文書 cXML ドキュメントを受信します。注文書 cXML ドキュメントから抽出したサンプルについては、このドキュメントの後半を参照してください。注文書の明細レベルの新しいセクション [作業指図情報] に、次の情報が含まれています。
 - 作業指図 ID
 - 機器 ID
4. Ariba Network でホストされているサプライヤが Ariba Network にログインし、注文書から以下のドキュメントを 1 つ以上作成します。
 - 請求書
 - クレジットメモ
 - デビットメモ
 - 明細レベルのクレジットメモ
 - 明細レベルのデビットメモ
 - サービスシート
 - オーダー確認
 - 事前の出荷通知
5. Ariba Network によって、注文書から作成されたドキュメントの作業指図情報フィールドが表示されます。

機能の概要

説明: SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

作業指図情報を含む注文書の例

Line Items

Line #	Part # / Description	Type	Qty (Unit)	Need By	Unit Price
10	PartNumber1_Both	Material	2.000 (EA)	11 Mar 2020 IST 10 Mar 2020 Buyer time	100.00 EUR

2 H.P motor

Status

0 Invoiced	Amount: 2.00 EUR
2 Shipped	Shipment Id: ShipNotice-PO_Demo
2.000 Confirmed As Is	

Control Keys

Order Confirmation:	not allowed
Ship Notice:	allowed
Invoice:	is not ERS
Invoice Verification Type:	goods receipt

Accounting

GeneralLedger	ID	400000
WorkOrder	ID	4000000734
Percentage	Percentage	100.00

Schedule Lines

Schedule Line #	Delivery Date	Ship Date	Quantity (Unit)
1	11 Mar 2020 12:00 PM IST 10 Mar 2020 Buyer time		2.000 (EA)

Work Order Information

Work Order ID:	4000000734
Equipment ID:	1001784

Other Information

AccountCategory:	F
External Line Number:	10
Estimated date for inspection:	0

機能の概要

説明: SAP S/4HANA または SAP ERP および後続のドキュメントからの注文書に作業指図情報を追加

既存の機能に対する変更

Ariba Network で行われる取引のドキュメントには、明細レベルで 2 つの新しいフィールドが表示されます。これらのフィールドは、作業指図関連の情報を示します。また、これらのフィールドには、バイヤーの SAP S/4HANA または SAP ERP から受信した注文書の値が自動入力されます。これらのフィールドはサプライヤに重要な情報を提供し、サプライヤは正確でタイムリーなサービスを提供できます。

- 注文書 cXML ドキュメントには、明細レベルで *作業指図 ID* が含まれます。cXML 注文書ドキュメントでは、*作業指図 ID* の値は *Distribution* の *AccountingSegment* 要素に保存されます。この要素は、外部で購入する作業指図の品目から直接購入申請または注文書を生成する代わりに手動で作成するとき、作業指図への割り当てを行うと、明細に繰り返し表示されることがあります。
- [作業指図 ID] および [機器 ID] フィールドは、ドキュメントの明細レベルの [作業指図情報] という名前の新しいセクションに表示されます。複数の *作業指図 ID* が、明細レベルでカンマ区切り形式の ID として表示されます。これらの作業指図情報フィールドは、バイヤーが Ariba Network アカウントでサプライヤが作業指図情報を表示することを許可するというルールを有効化している場合にのみ表示されます。

このイノベーションに関するリリースガイドドキュメントのトピックでは、注文書 cXML ドキュメントから抽出されたサンプルを確認できます。

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2020 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE がライセンスする、またはその頒布業者が頒布するソフトウェア製品には、他のソフトウェア会社の専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載された情報は、いかなる品目、コード、または機能の提供の確約、保証、または法的義務を表すものではありません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、こうした将来の見通しに関する記述を過度に信頼しないよう注意が求められ、また、購入時の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

SAP、ならびに本書に記載するその他の SAP の製品およびサービスは、そのそれぞれのロゴとともに、ドイツおよびその他の国々における SAP SE (または SAP 関連会社) の商標または登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。